

レーザー学会産業賞「貢献賞」受賞



レーザー遮光保護具の販売、普及 および安全啓蒙活動の実施

山本光学株式会社



レーザー遮光保護具

レーザー装置の産業応用が始まった当初より、人体（眼）への悪影響が懸念されていることに注目し、レーザー作業者の安全確保や作業環境づくりを目的として、昭和62年より国内初のレーザー遮光保護具の開発と販売を実施してきました。従来の保護具の設計・製造技術に独自の技術を融合させ、多様化するレーザ設備やその高出力化に対応した製品を提案し、安全なレーザー作業に貢献しています。

安全啓蒙活動

作業の安全を広く啓蒙するため、厚生労働省よりの通達「レーザー光線による障害防止対策要綱」を広く宣伝するとともに、レーザー装置の安全規格である「JIS C6802」の策定にも参加するなどし、国の安全策に協力、普及活動に努めてきました。また、平成10年ごろより、企業や大学・学会などの団体の実施する個人向けの安全教育セミナーなどに協力、レーザー使用者の障害防止の意識づけに貢献しております。

